

令和2年度下水道事業会計当初予算の概要

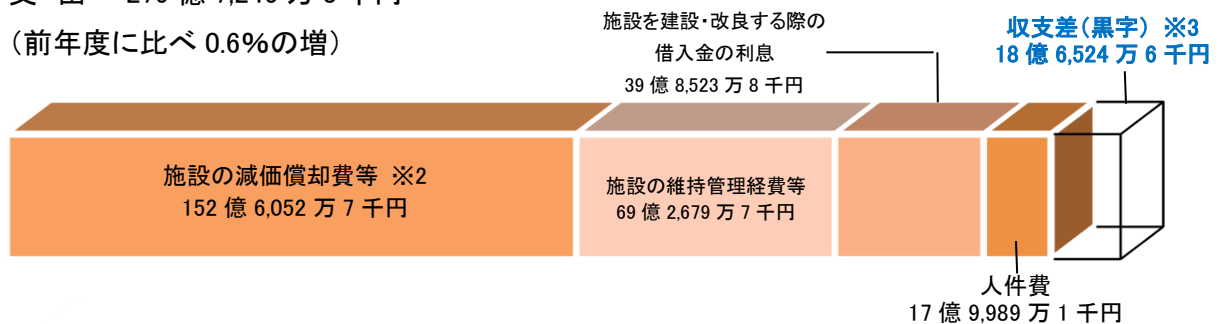
当初予算の状況

雨水や汚水を処理し、水を再生するために必要な経費とその財源

収入 298 億 3,769 万 9 千円
(前年度に比べ 1.1%の減)



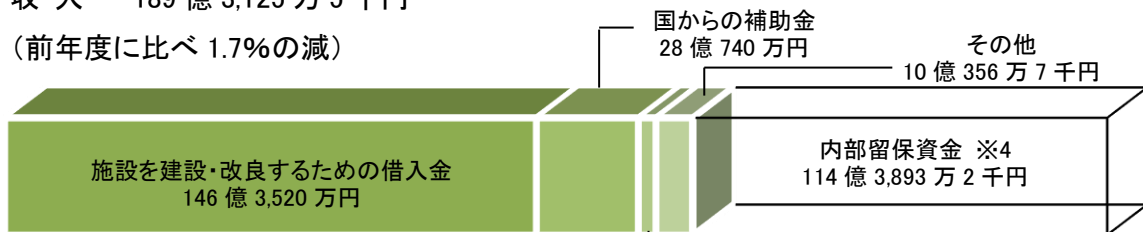
支出 279 億 7,245 万 3 千円
(前年度に比べ 0.6%の増)



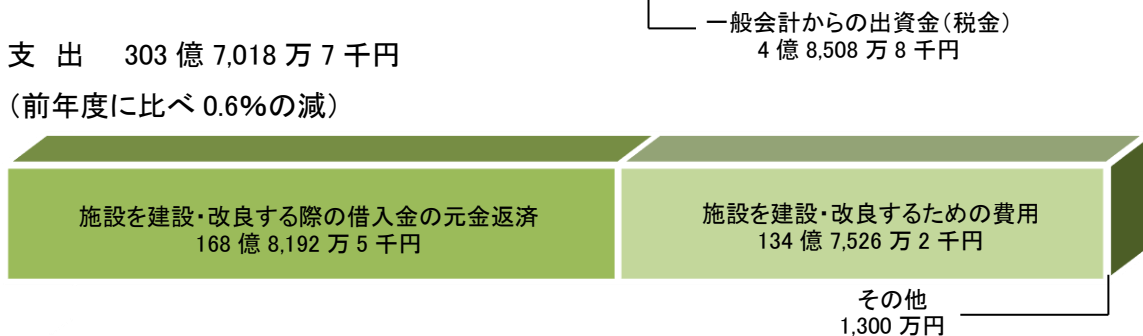
※1 補助金等の収益化: 下水管等の建設のために収入した補助金等のうち、当該施設の減価償却費に見合う額を収益として計上しています。
 ※2 減価償却費等: 取得した財産が1年間に減少した経済的価値を経費として算定したものです。
 ※3 収支差(黒字): 収入と支出の差であり、消費税及び地方消費税を除いた純利益は10億2,587万9千円となります。

下水管や下水処理場などの施設を建設・改良するために必要な経費とその財源

収入 189 億 3,125 万 5 千円
(前年度に比べ 1.7%の減)



支出 303 億 7,018 万 7 千円
(前年度に比べ 0.6%の減)



※4 内部留保資金: 減価償却費など現金支出を伴わない費用により生じた資金であり、その資金で不足を満たします。